

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
1stQ & 2ndQ	1年	2単位	選択
担当教員			
劉 敏正			

講義概要	韓国語の入門段階の学習のためハングルの組み合わせと正確な発音を学ぶ。簡単な短文を作成するための基礎文法を学習しながら、実戦会話に活用できるように練習する。
授業計画	<p>1 オリエンテーション：授業の進み方、アンケート調査、自己紹介</p> <p>2 初：韓国語と文字、基本母音字、基本子音字 初中：～です、～ですか、～ではありません。</p> <p>3 初：基本子音字（激音・濃音）、合成母音字、パッチム 初中：います、あります。</p> <p>4 初：発音の変化 初中：～します、しますか、何。</p> <p>5 初：～です、～ですか。 初中：～します、しますか、います、あります。</p> <p>6 初：～ではありません。 初中：～です、～ます。ヨ体(～です、～ます)、～しに</p> <p>7 初：います、あります。 初中：漢数詞、いくつ、～時～分</p> <p>8 復習及び小テスト</p> <p>9 初：～します、しますか、何。 初中：敬語</p> <p>10 初：～します、しますか、います、あります。 初中：用語の否定、～するといいです</p> <p>11 初：～です、～ます。 初中：過去形</p> <p>12 初：ヨ体(～です、～ます)、～しに 初中：～しましょう</p> <p>13 初：漢数詞 初中：～しています、～してください</p> <p>14 初：いくつ、～時～分 初中：～できる、～できない</p> <p>15 全体のまとめ</p>
授業形態	教科書を中心として講義を行い、必要に応じてプリント等を利用する。
到達目標	<p>①文字と発音をしっかり学習することを目指す。</p> <p>②基本的な語彙と短文の理解、簡単な会話、基礎文法の習得を目指す。</p> <p>③会話練習や書き取り、聞き取りなどを練習する。</p> <p>④韓国の文化に対する関心・理解を高める。</p>
評価方法	授業参加度（30％）、小テスト（20％）、課題又はグループワーク（10％）、期末テスト（40％）
評価基準	基本的には定期試験を中心にし、さらに授業態度・出欠状況・レポート・小テスト等を考慮して総合的に評価する。
教科書・参考書	基礎から学ぶ韓国語講座初級/木内明 著
履修条件	
履修上の注意	予習・復習をしてくること
オフィスアワー	授業の前後で対応します。
備考・メッセージ	学習者の学習進度やレベルに応じて、学習計画に変更が生じることがある。個人のレベルに応じてクラス分けを行う。